

## 幼齢木ネット 経過報告(10年)

幼齢木ネットは、1997年の開発スタートから、数度の設計変更を経て2000年に現在のタイプが発売されました。その後もネットや部材関係の改善を繰り返し現在に至っているが、丸10年を経過した現場の様子は、一部で風雪雨による施工現場自体の喪失や幼齢木ネットの倒壊、あるいは二ホンジカ等による幼齢木ネットの破壊もありすべての現場が順調に成長しているわけではない。順調に成長している現場に加え、破壊されていまだに裸地のままの現場も原因も含めて報告していきたい。

2011年4月撮影



## 施工現場

静岡県

施工年月 2001年5月施工

樹種 ヒノキ



施工地全景の写真が

木の生長で、定点の撮影ができない状態になっている。一部では鹿によるネットの↑めくり上げが見受けられた。

